

# 技研引戸錠 セパレートタイプ 錠・受座セット 取付説明書

取付業者の皆様へ 取付後、本書は必ずお施主様または、ご入居者様へお渡しください。

**注意** 誤った取り扱いをした場合には、傷害または、財産などへの損害が発生する恐れがある内容です。

※本製品は一般住宅屋内専用です。  
 玄関や浴室、屋外では使用しないでください。  
 ※簡易シリンダー錠は商業施設等の多頻度使用場所には適さない仕様の為、使用しないでください。キーやシリンダーの摩耗で正しく施錠出来なくなることがあります。  
 ※防犯効果の必要な場所では使用しないでください。本製品は、防犯効果はありません。  
 ※電動ドライバーは使用しないでください。  
 各取付ねじは製品の変形・破損、扉の変形に注意し、作動不良が無いようにしっかり締付けてください。



禁止

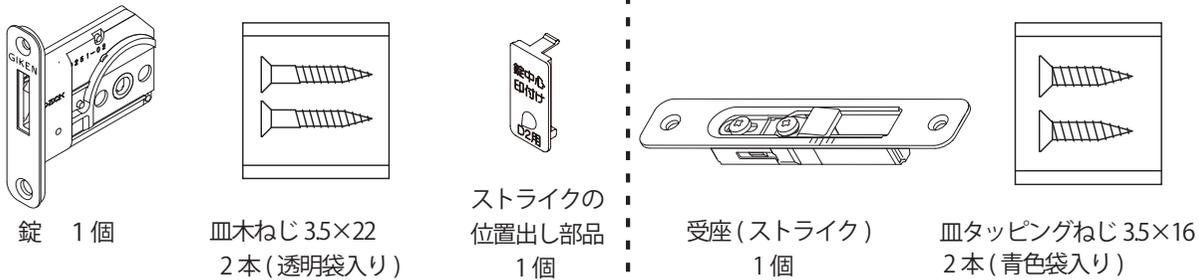
## 株式会社 川口技研

〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41  
 TEL 048-255-5411  
 FAX 048-255-8228  
<https://www.kawaguchigiken.co.jp/>

施工前にこの取付説明書をよくお読みいただき安全に正しく施工いただきますようお願い致します。

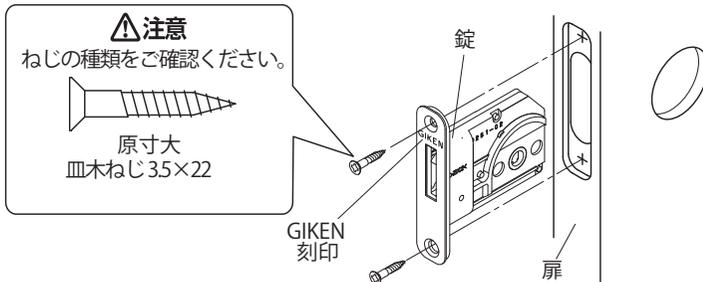
## 取付前の確認

本梱包品は錠・受座(ストライク)のみのセットです。本体セットは、別途準備お願い致します。施工前に下記の部品が入っていることをご確認ください。



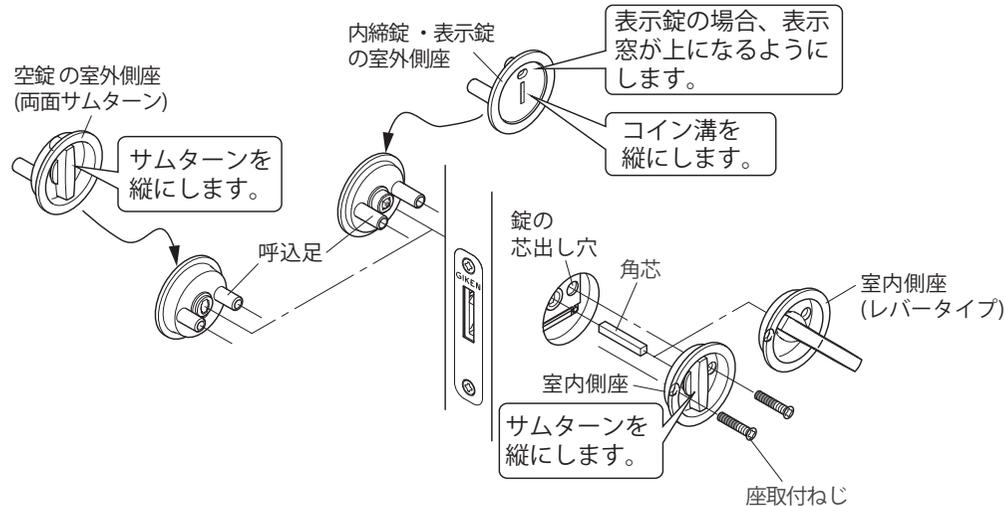
## 扉の彫り込みと錠の取付

裏面の取付型紙を利用して、扉に彫り込みを行います。錠を解錠状態で、フロントの「GIKEN」の刻印を上にし、右図のように、皿木ねじで固定してください。



## 室内・室外側座の取付

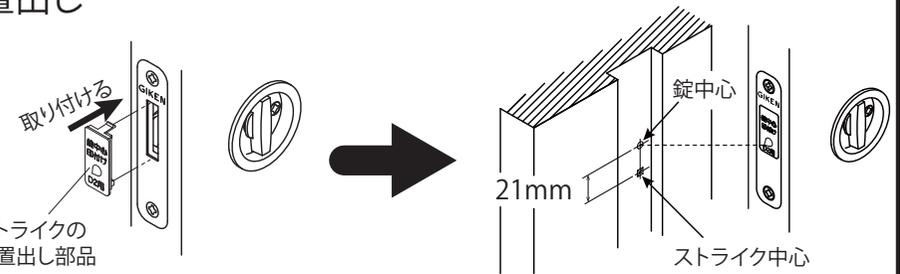
※詳細は本体セットに付属している、取付説明書をお読みください。



注) 図は一例であり座の形状、機能には種類があります。ご注意ください。

## ストライクの取付位置出し

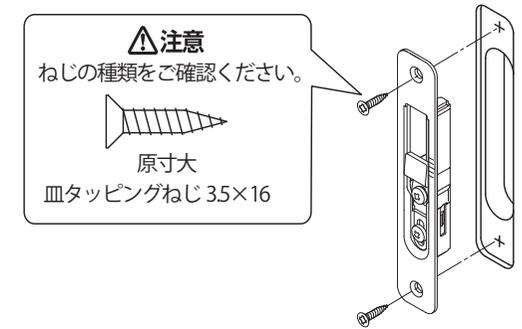
- ①「ストライクの位置出し部品」を図の様に取付けます。
- ② 少し強めに引戸を開めます。
- ③ 枠に凹みが付いたところから21mm下がったところが、ストライクの取付中心です。
- ④ 位置出しが終わったら、部品を取り除いてください。



- ① ストライクの位置出し部品を取り付けます。
- ② 少し強めに引戸を開めます。
- ③ 凹みから21mm下がストライクの取付中心です。

## ストライクの取付・調整

裏面の取付型紙を参考に彫り込みを行い皿タッピングねじで取付けてください。鎌のかけ具合は、「ストライクの調整方法」を参考に調整してください。



## お施主様へ

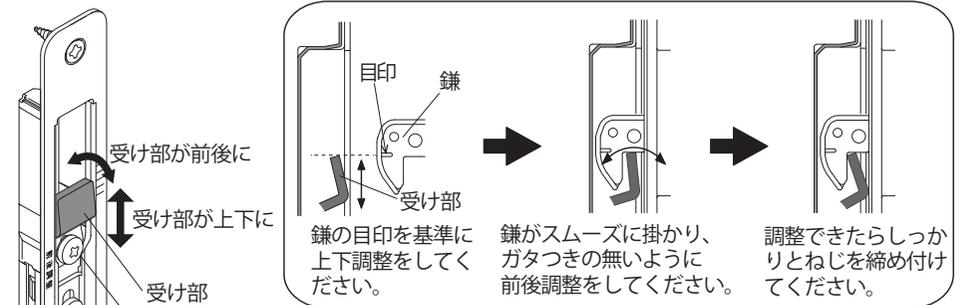
**注意** 取扱上の注意 ※本体セットの取付説明書に記載されている内容も合わせてご確認ください。

1. ストライクの穴に指を入れたり、触れたりしないでください。けがをする恐れがあります。
2. 錠は分解、改造しないでください。
3. 取付ねじが緩んだ状態で使用していると、製品本来の機能と耐久性が維持できなくなったり、故障の原因となりますので、ねじの締め直しをしてください。
4. 鎌やストライクにぶつからないように気をつけてください。当たってけがをしたり、衣服を引っ掛けて転倒したりする恐れがあります。また、ドア付近ではお子様が遊ばないように、保護者の方はご注意ください。

ストライクの調整方法 ※ 扉・枠の建て付けが悪い場合には、事前に建て付けを調整後、ストライクの調整を行ってください。

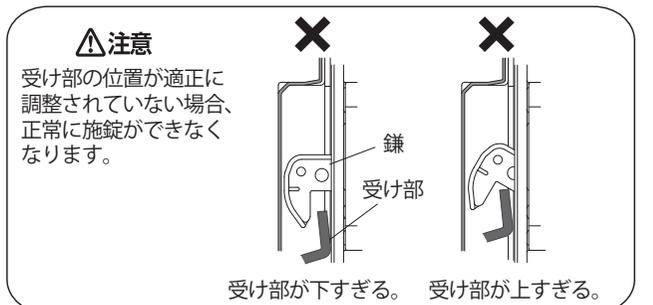
鎌のかけ具合は受け部を上下・前後に動かすことで調整することができます。

前後・上下調整ねじを緩めると受け部はフリーになります。右図を参考に調整し、ねじを締め付けかけ具合を確認してください。受け部の位置が適正で無い場合、正常に施錠されなかったり、鎌が出ている状態で引戸を開めそのまま施錠されてしまう事があります。



※ご使用中に鎌のかけ具合が悪い時は、ストライクの調整方法にしたがい、調整してください。

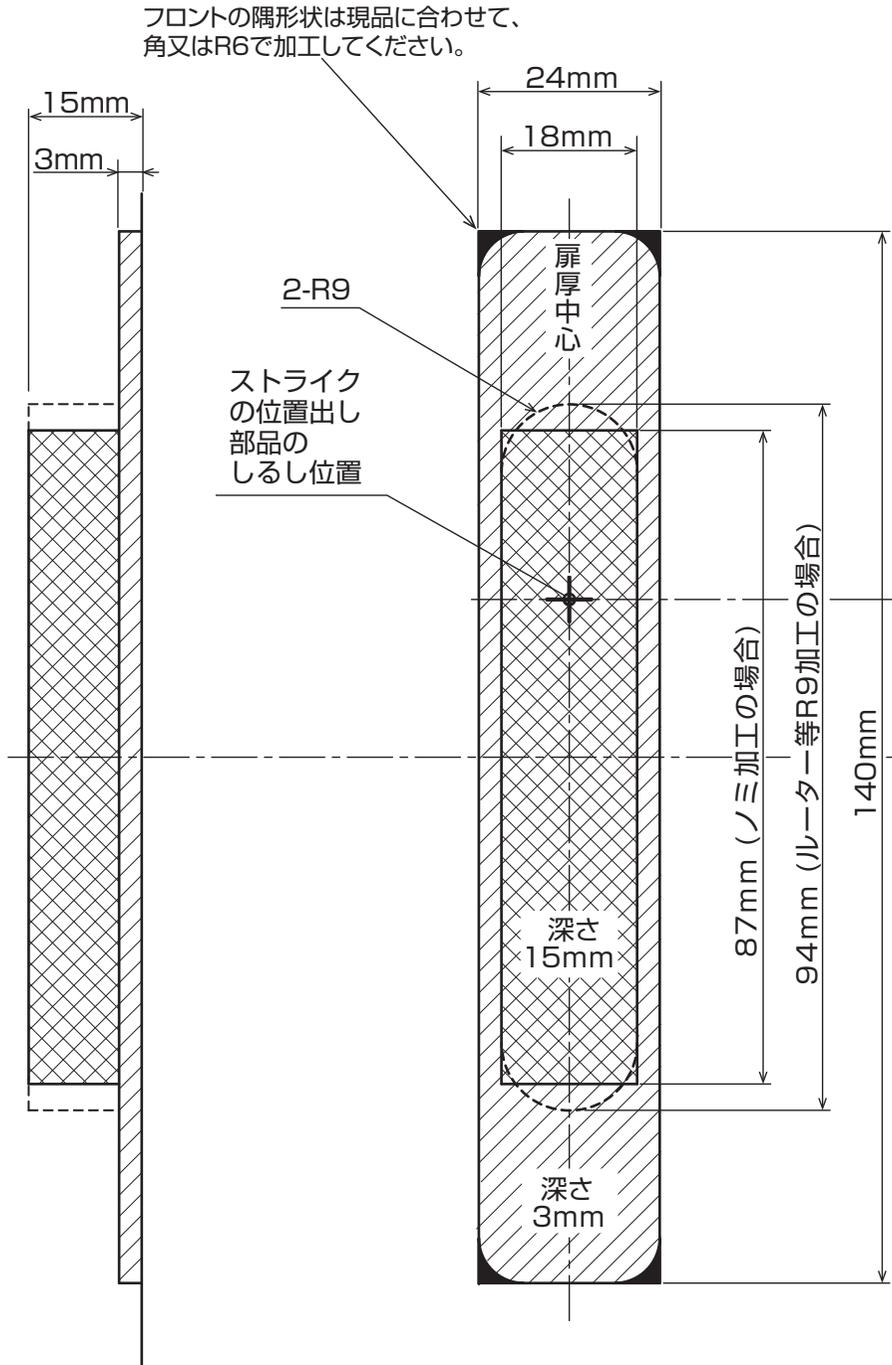
～調整範囲～  
 上下調整 上……5mm  
 下……5mm  
 前後調整 ……4mm  
 ドアの反りには…9mm



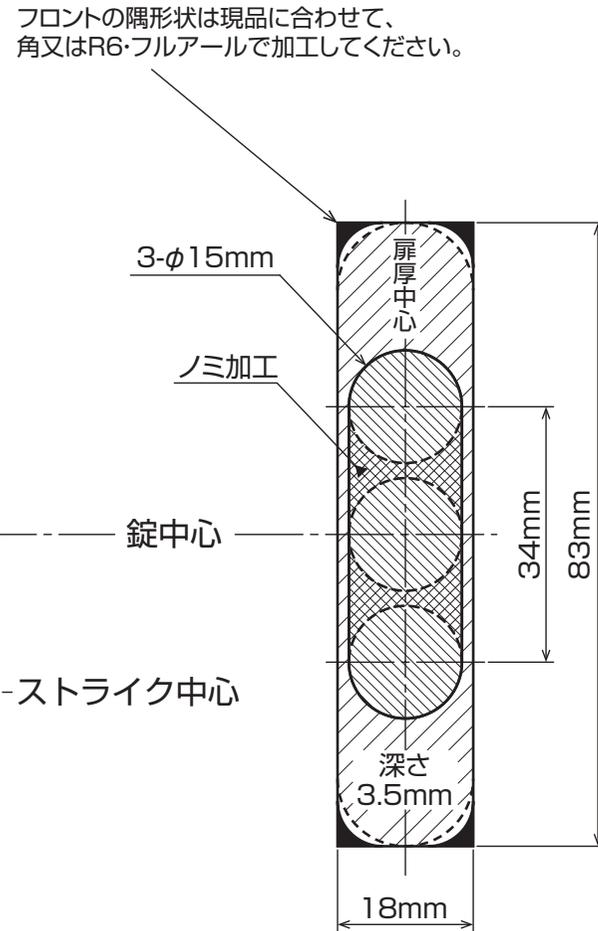
# 取付型紙

## 注意

※型紙の寸法通りの加工をしてください。  
異なった寸法で加工されますと、製品が取り付けられなかったり、動作不良の原因になります。ご注意ください。



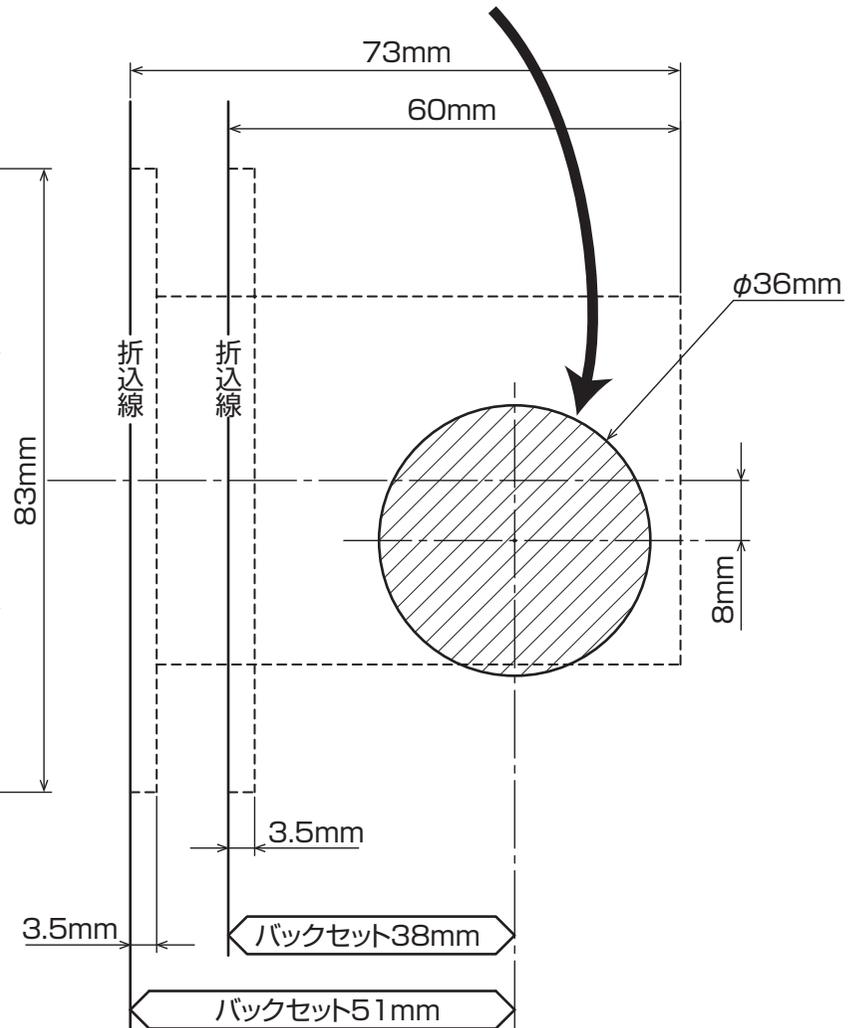
フロントの隅形状は現品に合わせて、角又はR6・フルアールで加工してください。



### 使用キリ

φ36mm…本体穴加工  
φ15mm…錠穴加工

穴加工の芯ズレ防止のため  
扉表面からの穴加工を先にしてください。



# 技研引戸錠 セパレートタイプ本体セット

内締錠・表示錠・空錠 (両面サムターン)  
簡易シリンダー錠  
GFシリンダー錠

## 取付説明書

取付業者の皆様へ 取付後、本書は必ず御施主様または御入居者様へお渡しください。

**注意** 誤った取り扱いをした場合には、傷害または財産などへの損害が発生する恐れがある内容です。

- ※本製品は一般住宅屋内専用です。
  - ※玄関や浴室、屋外では使用しないでください。
  - ※簡易シリンダー錠は商業施設等の多頻度使用場所には適さない仕様の為、使用しないでください。キーやシリンダーの摩耗で正しく施錠出来なくなることがあります。
  - ※防犯効果が必要な場所では使用しないでください。本製品は、防犯効果はありません。
  - ※電動ドライバーは使用しないでください。
- 禁止** 各取付ねじは製品の変形・破損、扉の変形に注意し、作動不良が無いようにしっかり締付けてください。

### 株式会社 川口技研

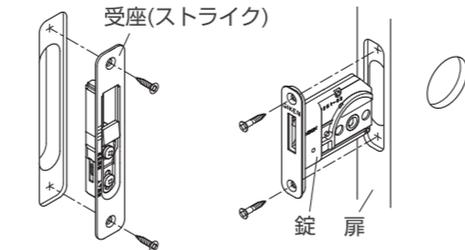
〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41  
TEL 048-255-5411  
FAX 048-255-8228  
<https://www.kawaguchigiken.co.jp/>

施工前にこの取付説明書をよく読み、みいただき安全に正しく施工いただきますようお願い致します。

## 扉の彫り込みと錠・受座セットについて

錠・受座セットは種類があります。使用する錠・受座セットにより、切欠寸法や取付方法が異なります。錠・受座セットに同梱されている取付説明書にしたがって、扉に彫り込みを行い、錠と受座(ストライク)を取り付けてください。

<取付例>



## 内締錠・表示錠・空錠(両面サムターン) 本体セットの取付方法

- ①内締錠・表示錠の場合、室外側座のコイン溝を縦に、空錠の場合サムターンを縦にし、室外側座の呼込足を錠本体の芯出し穴に差し込んでください。
- ②室内側座のサムターンの穴に角芯を奥まで差し込み、下図を参考にサムターンの向きに注意し、付属の座取付ねじで一旦仮止めをしてください。
- ③室内外の座が斜めにならないこと、動作がスムーズであることを確認しながら、室内外の座が変形しないように注意し、しっかりと固定してください。
- ④本体セットを取り付け後、鎌のかかり具合を調整し、作動確認をしてください。

内締錠・表示錠の室外側座

表示錠の場合、表示窓が上になるようにします。

コイン溝を縦にします。

空錠の室外側座(両面サムターン)

サムターンを縦にします。

呼込足

錠の芯出し穴

角芯

室内側座(レバータイプ)

室内側座

サムターンを縦にします。

室内側座(レバータイプ)のサムターンは解錠時斜め下向き、施錠時斜め上向きになるように、お取付けください。

解錠時

施錠時

斜め下向き

斜め上向き

座取付ねじ  
・内締錠、表示錠…皿小ねじD6,M4×20  
・空錠(両面サムターン)  
扉厚28~36用…皿小ねじD6,M4×15  
扉厚36~40用…皿小ねじD6,M4×20

扉厚	角芯 原寸大
28~32mm	短い角芯 26.8mm
32~36mm	長い角芯(黒色) 30.8mm

36~40mmの場合は別途御申し出ください。

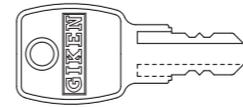
室内外の座が斜めにならないよう室内外の座をしっかりと押さえた状態で座取付ねじを締め付けてください。

座の形状には種類があります。ご留意ください。

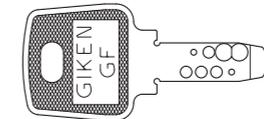
簡易シリンダー錠とGFシリンダー錠は、仕様・取付方法が異なります。ご注意ください。

キーの形でご確認ください。

簡易シリンダー錠用キー



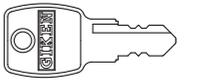
GFシリンダー錠用キー



GFシリンダー錠の取付方法は、本紙の裏面をご確認ください。

## 簡易シリンダー錠 本体セットの取付方法

- ①簡易シリンダー錠の室外側座のキー溝及び角芯を縦にし、キーは抜いた状態で、座の呼込足を錠本体の芯出し穴に差し込んでください。
- ②下図を参考に室内側座のサムターンの向きに注意し、付属の座取付ねじで一旦仮止めをしてください。
- ③室内外の座が斜めにならないこと、サムターンにより動作がスムーズであることを確認しながら室内外の座が変形しないように注意し、しっかりと固定してください。
- ④本体セットを取り付け後、鎌のかかり具合を調整し、作動確認をしてください。



キー2本付き

簡易シリンダー錠の室外側座

呼込足

角芯を縦にします。縦…○ 横…×

錠の芯出し穴

室内側座(レバータイプ)

室内側座

サムターンを縦にします。

室内側座(レバータイプ)のサムターンは解錠時斜め下向き、施錠時斜め上向きになるように、お取付けください。

解錠時

施錠時

斜め下向き

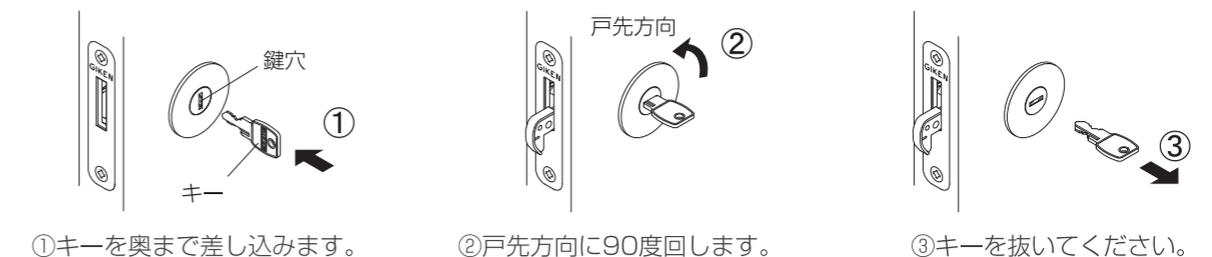
斜め上向き

座取付ねじ(皿小ねじD6,M4×20)

キー溝を縦にし、キーは抜いた状態にします。

### キーによる施解錠方法

錠穴にキーを奥までしっかり差し込み、下図を参考に施錠・解錠してください。キーの浅差しや、キーを差したままでのご使用は、故障の原因になりますので、ご注意ください。



①キーを奥まで差し込みます。

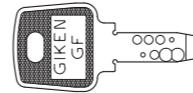
②戸先方向に90度回します。

③キーを抜いてください。

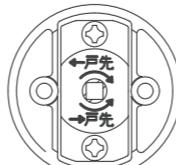
※解錠は施錠と逆の方向に回転させます。

## GFシリンダー錠 本体セットの取付方法

- GFシリンダー錠の室外側座は、**キーを抜いた状態**で、製品裏面の『戸先』の文字が読める向きで、下図を参考に角芯の向きを決め、角芯及び呼込足を錠本体の角穴及び芯出し穴に差し込んでください。
- 室内側座（レバータイプ）のサムターンの向きに注意し、付属の座取付ねじで一旦仮止めをしてください。
- 室内外の座が斜めにならないこと、サムターンにより動作がスムーズであることを確認しながら、室内外の座が変形しないように注意し、しっかりと固定してください。
- 本体セットを取り付け後、鎌のかかり具合を調整し、作動確認をしてください。



キー3本付き

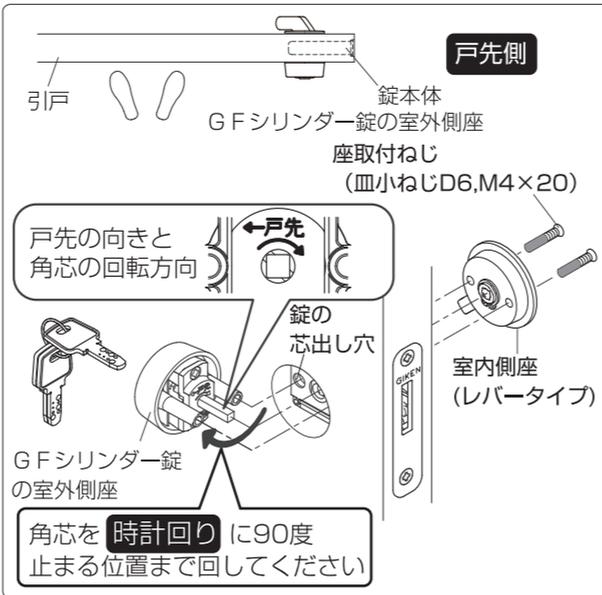
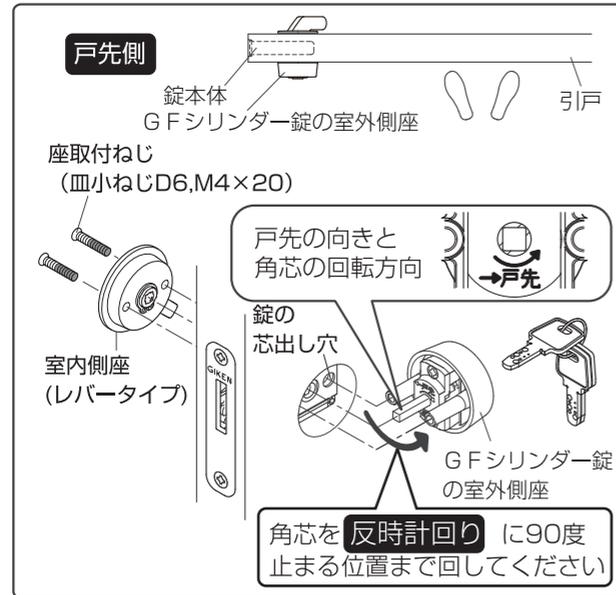


『戸先』の文字

**角芯の向きにご注意ください** 戸先の方向により、角芯を90度回す向きが異なります。

GFシリンダー錠の室外側座を付ける側から見て **戸先が左側の場合**

**戸先が右側の場合**



### サムターンの向きについて

室内側座（レバータイプ）のサムターンは解錠時斜め下向き、施錠時斜め上向きになるように、お取付けください。

戸先側



解錠時

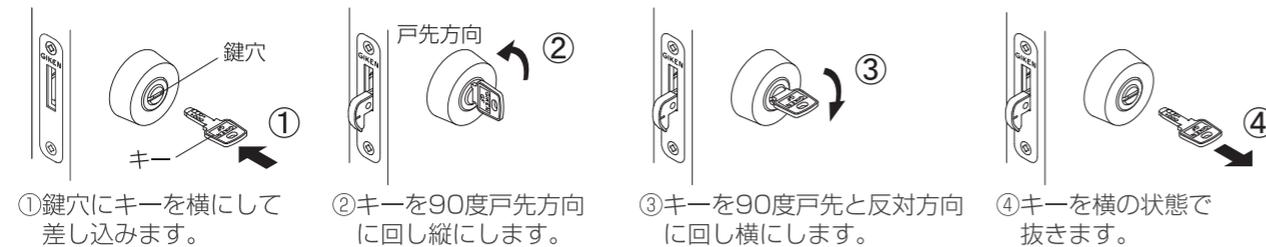
戸先側

施錠時



### キーによる施解錠方法

錠穴にキーを奥までしっかり差し込み、下図を参考に施錠・解錠してください。キーの浅差しや、キーを差したままのご使用は、故障の原因になりますので、ご注意ください。



### 正常に作動しない場合…

- サムターンが動かない。
  - キーを回転させて施錠操作を行っても施錠状態でキーが抜けない。
  - 施錠操作後、キーが抜ける位置に戻すと、解錠してしまい施錠できない。
- など、正常に作動しない場合、室内外の座を取り外し、**角芯の向きを確認**し取り付けてください。

※解錠は施錠と逆の方向に回転させます。

お引渡し後のトラブル防止の為、キー及びサムターンでの動作確認は必ず行ってください。

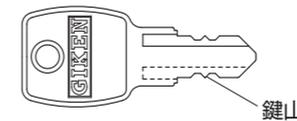
## 注意 取扱上の注意

- ストライクの穴に指を入れたり、触れたりしないでください。けがをする恐れがあります。
- 錠は分解、改造しないでください。
- 座取付ねじが緩んだ状態で使用していると、製品本来の機能と耐久性が維持できなくなったり、故障の原因となりますのでねじの締め直しをしてください。
- 鎌やストライクにぶつからないように気をつけてください。当たってけがをしたり、衣服を引っ掛けて転倒したりする恐れがあります。また、ドア付近ではお子様が遊ばないように、保護者の方にはご注意ください。
- 指輪や硬質なものでも表面にキズを付けないようご注意ください。
- キーの浅差しや、キーを差し込んだまま使用しないでください。破損、故障の原因になります。
- シリンダー錠の錠穴に異物を入れないでください。異物が詰まると錠の操作が出来なくなります。また、錠の操作がスムーズにいかない場合は、下記の『錠のお手入れ方法』を参考にしてください。

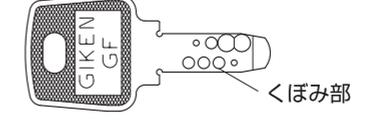
### 錠のお手入れについて

- キーの鍵山またはくぼみ部に付着した汚れをブラシ等できれいに落とし、鍵山またはくぼみ部に黒鉛（鉛筆の黒芯）を塗り、キーをシリンダー錠の錠穴に差し込みキーの抜き差しや回転を数回行ってください。キーの抜き差しや回転がスムーズになりましたら、付着した黒鉛を拭き取ります。衣服などを汚さないようご注意ください。
- 市販されている住居用錠専用の潤滑剤（油の含まれていないパウダースプレー）を使用する場合、ノズル先端をシリンダー錠の錠穴に差し込み0.5秒程度吹付け、キーの抜き差しや回転を数回行ってください。油（グリスや合成潤滑油）は、ほこりを吸着してかえって動きを悪くしますので絶対に使用しないでください。

簡易シリンダー錠用キーの場合



GFシリンダー錠用キーの場合

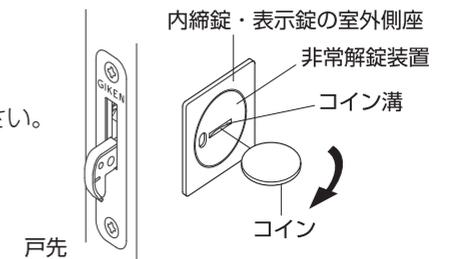


### 表面のお手入れについて

- 汚れ落としには中性洗剤以外の洗剤・漂白剤・シンナー等は使用しないでください。変色・はがれ等の原因になります。
- 汚れの程度に応じて下記の内容でお手入れをお願いします。
  - 軽い汚れの場合は、柔らかい布で軽くから拭きしてください。
  - から拭きでは落ちない汚れの場合は、水を含ませた柔らかい布で水拭き、その後、から拭きしてください。
  - 水拭きで落ちない汚れの場合は、柔らかい布に3%程度に薄めた中性洗剤を含ませて拭き取り、その後洗剤が残らないように水拭きし、最後に、から拭きして水分が残らないようにしてください。洗剤や水分が残っていると腐食の原因になります。

### 非常時の解錠方法

内締錠・表示錠の場合、非常時に室外側から解錠する事が出来ます。右図のように非常解錠装置を戸先の反対方向に回す事で解錠してください。シリンダー錠については、非常解錠装置はありません。ご注意ください。

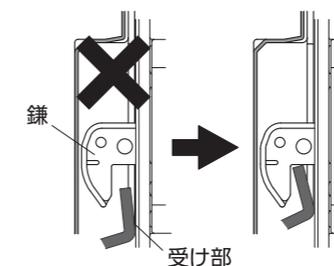


### ストライクの調整方法

扉・枠の建て付けが悪い場合には、事前に建て付け調整後、ストライクの調整を行ってください。

ご使用中に鎌のかかり具合が悪くなった場合は『錠・受座セットの取付説明書』を参考に調整してください。

ストライクの受け部の位置が右図のように適正で無い場合は、正常に施錠することができません。



鎌のかかりを深く、ガタつきの無いようにストライクの受け部の位置を左図のように調整してください。